

●器具には、寿命があります。設置して、期間がたつと、外観に異常がなくても内部の劣化は、進行しています。点検・交換をしてください。

・1年に1回は「点検チェックシート」に基づき自主点検を実施してください。

・3年に1回は工事店等の専門家による点検を受けてください。

点検をせずに長時間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

■点検チェックシート

安全点検項目			区分	点検結果	
使用 状況 環境	1	使用期間は3年以上である。	B		
	2	累積点灯時間が約26,000時間以上である。 モバイルアプリから確認できます。	B		
	3	取り付け部に常時振動が加わっている。	B		
照明 器具	1	スイッチを入れてもときどき点灯しないことがある。	A		
	2	カバー等に変形・ひび割れがある。	A		
	3	本体の汚れは、掃除しても取れない。または変色している。	B		
	4	本体の塗装等に膨れ、剥離がある。または錆びが出ている。	B		
	5	焦げ臭いにおいがする。	A		
	6	点灯時に漏電ブレーカが動作することがある。	A		
	7	器具にほごりの付着・堆積等がある。	B		
	8	器具取付部に変形・がたつき・ゆるみ・脱落等がある。	B		
	9	点灯するまでに時間がかかる。	A		
	10	極端に明るさが低下している。	B		
	11	ちらつきが頻繁に生じる。	B		
	12	電源接続部(端子台等)が接触不良(ゆるみ・抜け等)を起している。	A		

【点検結果の判定】

●区分Aの○印が1個でもあれば、調査した照明器具は劣化状態が相当進行し、危険な状態に至っていることがあります。速やかに交換してください。

●区分Bの○印が1個でもあれば、調査した照明器具は劣化状態が進行していることがあります。交換または、継続的に点検してください。

※上記点検項目以外でも不具合があれば、工事店等の専門家、販売店にご相談ください。